

まもなくおでかけシーズン！ベビーカー選びに関するいまだきママの意識

ママの約半数は、「ベビーカー購入に後悔」、「学ぶ機会が無かった」 「振動ストレス」について、ママ・プレママの3人に1人程度しか知らず、 「赤ちゃんの気持ちになって選んだ」と明確に言えない人も4割存在

アップリカ・チルドレンズプロダクツ合同会社（本社：大阪市中央区、社長：前田英広）は、春のおでかけシーズンを前に、赤ちゃんのおでかけ代表的アイテム「ベビーカー」選びに関する、ママと妊娠中のプレママの意識を調査しました。今回は、楽しいおでかけの際に気になる「ベビーカーの揺れ（以後『振動』）」にも注目しました。

実施概要

- ・調査方法：インターネットを利用したアンケート調査（アップリカ調べ）
- ・実施期間：2018年12月14日～12月24日
- ・対象：全国（北海道、東北、一都六県〈東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県、茨城県、栃木県、群馬県〉、中部、近畿、四国、中国、九州）在住の生後6か月以下の赤ちゃんがいる女性（以下『ママ』）・もしくは妊娠10か月以下の女性（以下『プレママ』）
- ・有効サンプル数：1266（ママ：1,051、プレママ：215）

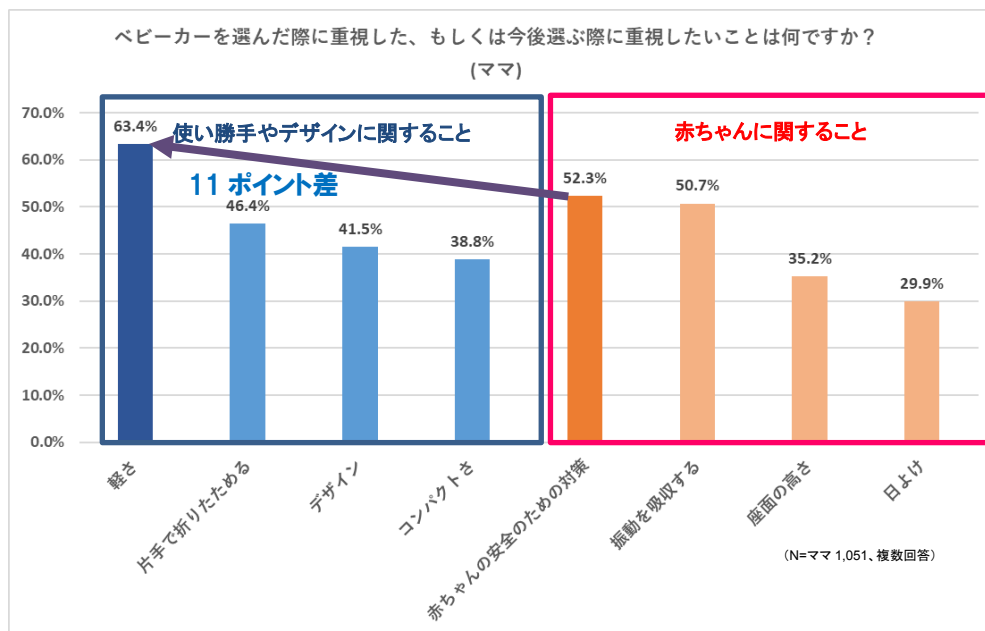
調査結果ダイジェスト

- いまだきママもプレママも、ベビーカー選びは「使い勝手やデザインに関する利点」を優先する傾向が高いが、購入後は約半数が何らかの後悔を持っている。
「赤ちゃんの気持ちになって選んだ」と明確に言えない人が4割存在するのが現実。
- 赤ちゃんの「振動ストレス」についてはママ・プレママともに、3人に1人程度しか知らなかった。
- ママ・プレママともに約半数が「これまで赤ちゃんとの振動について学ぶ機会が無かった」と回答、赤ちゃんの成長や発達についての情報をもっと知るために「小児科医や助産師などの専門家によるセミナー」が欲しいと希望。

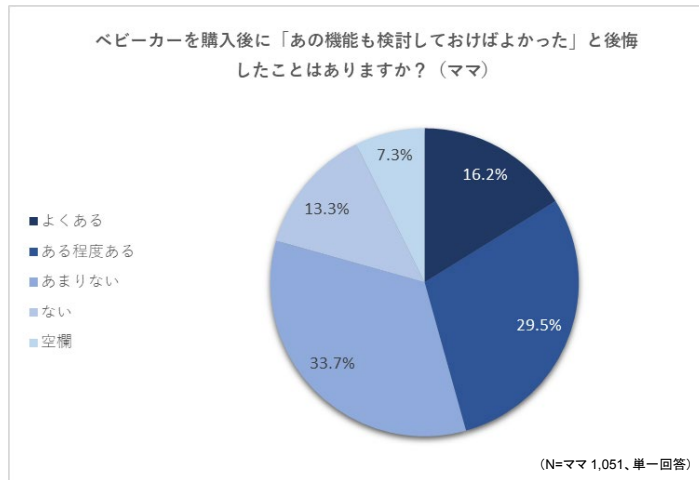
■ベビーカー選びの重視点「使い勝手やデザイン」が「赤ちゃんに関すること」を上回る。いっぽう、ママの約半数は、ベビーカーの機能について「購入後に後悔」。

ベビーカーの年間販売台数は60～70万台程度（出典：経済産業省）とされており、2018年出生の赤ちゃんの数（94.1万人）を母数として計算すると、8割が保有していると推測されます。

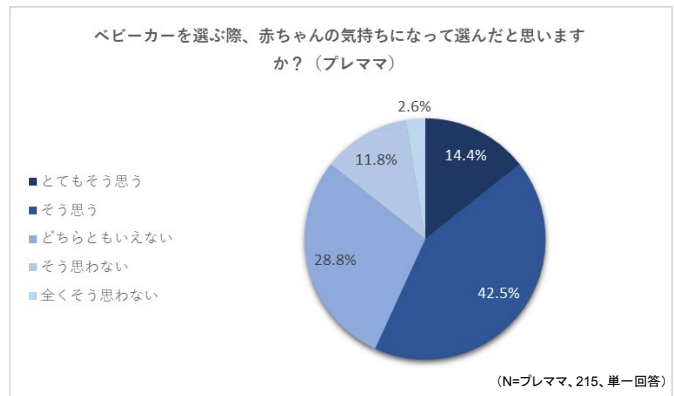
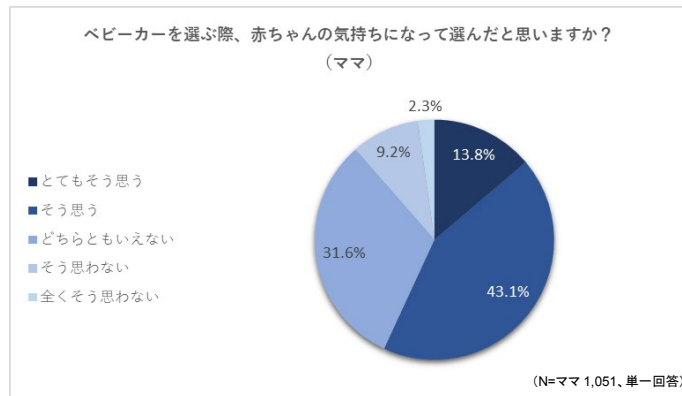
この必須アイテムについて、「ベビーカーを選んだ際に重視した、もしくは今後選ぶ際に重視したいこと」をたずねました。「軽さ・コンパクトさ・デザイン・片手で折りたためる」という「使い勝手やデザインに関すること」の回答群と「赤ちゃんの安全のための対策・振動を吸収する・座面の高さ・日よけ」という「赤ちゃんに関すること」の回答群を比較すると、ママにおいては、「使い勝手やデザイン」の1位「軽さ」が、「赤ちゃんに関すること」の1位「赤ちゃんの安全のための対策」を11.1ポイント上回りました。



また、購入後に「あの機能も検討しておけばよかった」と後悔したことがあるかをたずねたところ、約半数のママが「よくある・ある程度ある」と回答しました。



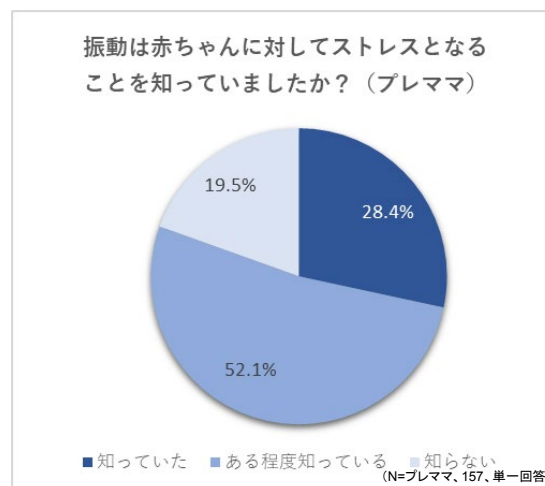
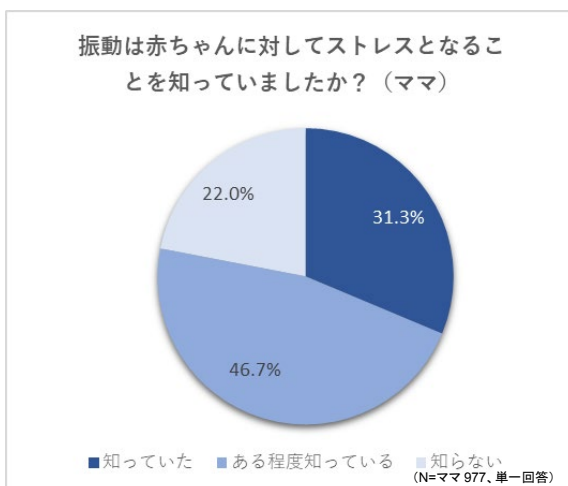
そして、「赤ちゃんの気持ちになって選んだか」という問いには、「そう思わない・全くそう思わない・どちらともいえない」という人が、ママ・プレママともに4割も存在しました。



■赤ちゃんの「振動ストレス」についてはママ・プレママともに、3人に1人程度しか知らない。

前章で、ママもプレママも、ベビーカー選びの際は「使い勝手やデザインに関する利点」を優先する傾向が高いことがわかりましたが、「赤ちゃんに関する利点」のトップ2に入った「振動を吸収する」という点に注目した調査も実施しました。

ベビーカーで外出して外気にふれることは、体だけではなく脳の発達にもつながると言われていますが、いっぽうで、ママたちがなかなか気づいてあげられない、赤ちゃんが感じている「振動ストレス」を出来るだけ減らし、心とからだの健やかな成長をサポートすることが重要です。この「振動は赤ちゃんに対してストレスとなる」ことはママ・プレママともに、3人に1人程度しか知らないことがわかりました。



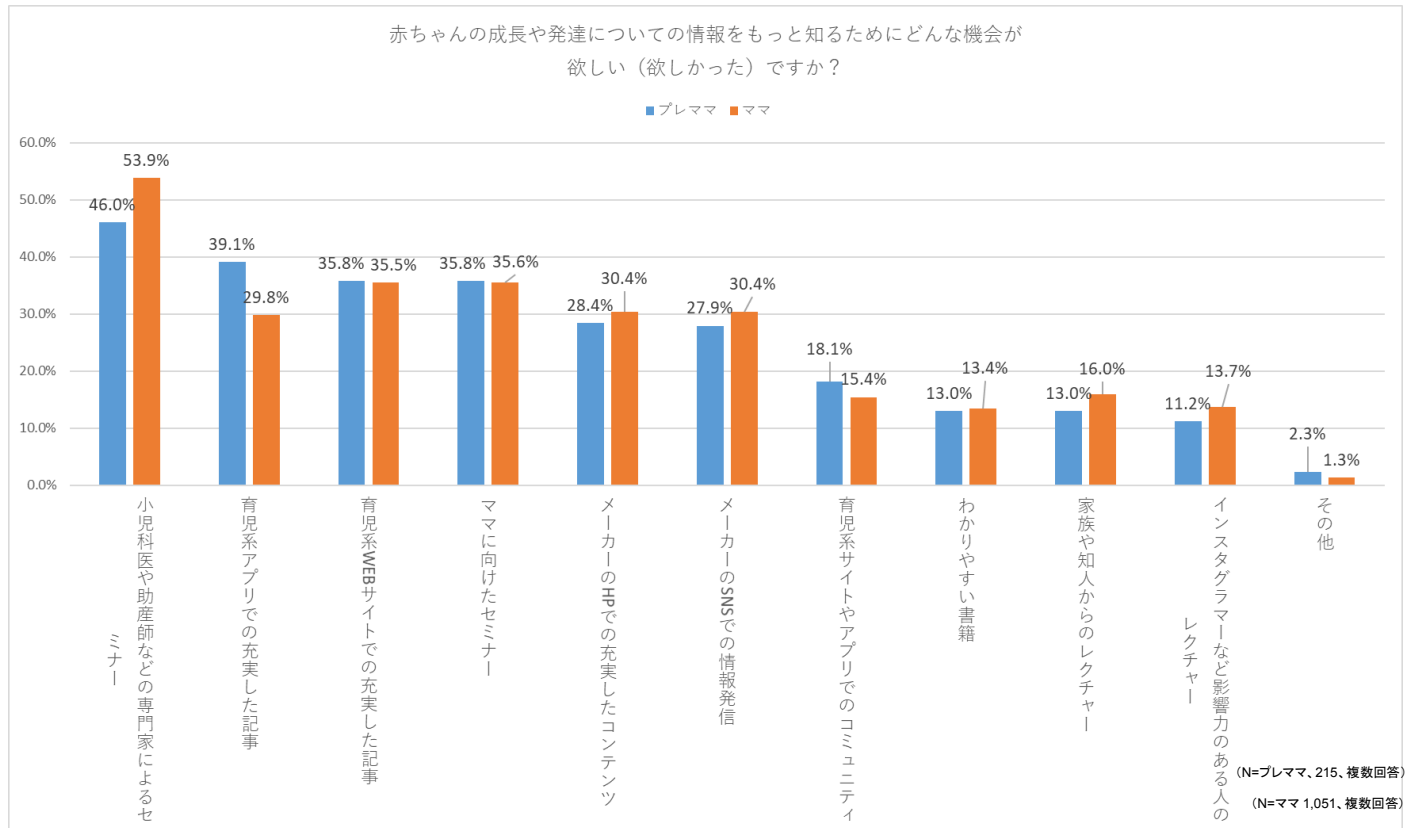
■赤ちゃんの成長や発達について、ママ・プレママの2人に1人「学ぶ機会がなかった」

小児科医などの専門家によるセミナーを希望する声がトップ。

前章で、赤ちゃんの「振動ストレス」についてはママ・プレママともに、3人に1人程度しか知らないことがわかりました。

ママ・プレママに「これまで赤ちゃんとの振動について学ぶ機会があったか」と聞いたところ、約半数は「学ぶ機会がなかった」と回答。

次いで、赤ちゃんの成長や発達についての情報をもっと知るためにどんな機会が欲しいかと聞いたところ、トップに「小児科医や助産師などの専門家によるセミナー」が挙がりました。特に赤ちゃんを育てているママからの要望が高くなりました。



■今回の調査結果を受けて

今回の調査で、いまどきのママもプレママも、ベビーカー選びは「使い勝手やデザインに関する利点」を優先する傾向が高いが、購入後は約半数が何らかの後悔を持っていること、「赤ちゃんの気持ちになって選んだ」と明確に言えない人が4割存在するのが現実であることがわかりました。そして、赤ちゃんの「振動ストレス」についてはママ・プレママともに、3人に1人程度しか知らないこともわかりました。ママ・プレママともに約半数が「これまで赤ちゃんとの振動について学ぶ機会が無かった」と回答、赤ちゃんの成長や発達についての情報をもっと知るために「小児科医や助産師などの専門家によるセミナー」が欲しいと希望しています。

当社では、この結果を受けて、ベビーカーを選ぶ際には、赤ちゃんの気持ちになった「赤ちゃん目線」もより取り入れていただけるよう、ママたちをサポートしていければと考えております。製品を通じた情報発信に加え、専門家による正しい知識の発信も積極的に行ってまいります。

【お問い合わせ先】

アップリカ・チルドレンズプロダクツ合同会社 お客様サポートセンター
TEL : 0120-415-814 受付時間 : AM10:00~PM5:00 (土、日、祝日、弊社所定休日を除く)